

令和8年度 高富小学校 学校経営の全体構想

〈県〉第4次岐阜県教育振興基本計画
 * 「ふるさと岐阜」で育んだ自信と誇りを胸に、よりよい未来の実現に挑み続ける人の育成
 (自立力・共生力・創造力)
 〈市〉やまがた教育ビジョン 2025
 * 個別最適な学びの環境を整備し、自分の可能性に挑戦する子
 * 実体験によって得た感性や思考力を磨き、自分らしく表現する子

学校教育でめざす姿 頼もしい子の育成

〈めざす学校像〉

みんなの笑顔が輝く学校
 ・児童や地域、保護者や教職員の Well-being をめざし、安全を第一とし誰もが安心してチャレンジできる学校

〈育てたい資質・能力〉

- * 多様性への理解力と受容力
- * 他者意識を高め、互いを尊重し、協働する心
- * 対話を通して考えを深め、よりよいものを求める力
- * 積極的なコミュニケーション力
- * 善悪や公正公平を判断し、行動できる力
- * 見通しを持ち、自分で学ぶ力

願う子どもの姿

お互いを尊重し合い、願いをもって自らの可能性に挑戦し続ける子
 ～ ○考え、伝え、やりぬく子 ○違いを認め、協働できる子 ～

創造力

仲間とよりよいものを創り出す力
 やりたいことのできる形を求める力

自立力

「なりたい自分」をめざして自らを磨き続ける力
 値打ちのある言動や行動に気付き実行できる力

共生力

自分も仲間もかけがえのない存在として理解し
 互いのことを考えて行動できる力

教育活動の具体

〈確かな学びづくり〉	〈豊かな心づくり〉	〈健やかな体づくり〉
<ul style="list-style-type: none"> ○「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業、「子どもが主語」になり、より探究的に学びを深める授業 ○学習の個性化を図り、個別最適な学習スタイルで「自分の正解」を導く自由進度学習の位置付け ○学びと将来をつなぐ地域と連携したキャリア教育の充実 ○情報活用能力を高める ICT の効果的な活用能力を高める指導力向上 ○多様な教育的ニーズに対応する教員の専門性の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ○あいさつや言葉を核にコミュニケーション力や自己表現力を育てる指導 ○多様性を正しく理解し、人権感覚を高めるひびきあい活動の充実 ○地域の教育資源を生かし、探究的に学ぶ「ふるさと教育」の推進 ○考え、議論することを通して、自己の変容を自覚する道徳科の実践 ○いじめ未然防止や不登校支援、安心できる環境や雰囲気づくりの推進 ○文化芸術に触れ、親しみ、創作活動等による感性を育む機会の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○運動量を適切に確保し、運動の楽しさを実感できる機会の充実 ○学校の教育活動と家庭や地域が連携した健康教育、食育の推進 ○食物アレルギーに関する認識と組織的な対応を図る教職員研修 ○「自分の命(健康)は自分で守る」子どもの安全と安心を守る：安全教育(含：交通安全、情報モラル)、防災教育、いのちの教育の実施 ○ヘルスプロモーションに基づいた心身の健康保持増進の推進

〈学びの環境づくり(山県学園)〉

- ◇やまがた教育ビジョン 2025 : 地域とつながり、他校とつながる山県学園構想 ONE 山県学園
- ◇質の高い学び(個性の伸長)を保障する個別最適な学びと自由進度学習の充実を図る体制づくり

すべての教育活動の基盤となる教師の構え：いじめを絶対に許さない学校風土づくり

【児童の安全と安心を守る生活の保障】

- ・児童の「今」を把握 即時性を伴った組織的な生徒指導による日常的な情報共有 迅速に判断する組織体制
- ・「いじめは人間として絶対に許されない」意識の醸成 ・SOS を出すことのできる関係づくり：いのちの教育

【実効性ある指導体制の確立】

- ・全校児童を全職員で見守る体制の日常を基盤とする : 異年齢集団による学びの機会 教科担任制
- ・保護者等からの情報には、謙虚に耳を傾け、誠意が伝わる対応 (迅速に、組織的に、丁寧に対応)

〈家庭・地域との連携〉

コミュニティ・スクールとして「地域の学校」を実現させる高富小の「地域力」と「家庭力」

- ◇**地域力**：学校運営協議会を核とする地域力の活性化 → 学校参画の機会拡大・教育環境の整備 「命を守る」体制の確立 → 登下校の見守り 警報発令時等の引き渡し 地域の安全対策
- ◇**家庭力**：PTA・保護者が積極的に子どもに関わる家庭力の強化 → 家庭や地域とのコラボレーション 「自分の命は自分で守る 仲間の命を大切にする」実践 → 人権教育・防災教育・いのちの教育